

あす 弘明寺商店街で催し

〔南〕

横浜市内南区の弘明寺商店街に飾るという。

寺商店街で7日、街の魅力を再発見しようというイベントが開かれる。地域への思いや求めることを来場者から集め、そうした声を会場となる空きスペースの活用にも生かす。主催者は「地域の特徴を生かした居場所や街づくりにつなげたい」と話す。

主催するのは同商店街にある不動産会社の泰有社、建築設計事務所のオンデザインパートナーズ（同市中区）と神奈川大学の3者。

会場は泰有社が保有するビルの2、3階やマンション1階。同社の伊藤康文さん（49）は「1、2年で閉店するチェーン店もある。周辺住民に根付いた場を提供することが理想。多くの人の声に耳を傾けたい」と話す。

来場者が「私が思う弘明寺」を書いた大型カードを掲げて撮った写真を展示したり、「弘明寺の好きな場所」をマップ上に記すコーナーなどを設置する。子どもが大きな布に好きな絵を描く催しもあり、商

橋商店街（神奈川区）で活性化プロジェクトに携わった神奈川大学の研究室の学生らも協力している。横浜弘明寺商店街協同組合の長谷川史浩理事長（56）は「下町の風情が残る門前町。若い世代のアイデアやPRは大いに刺激になる」と歓迎する。

イベントは午後1〜5時。入場無料、事前申し込み不要。問い合わせはオンデザイン 045（650）5836。

（吉田 太一）

地域への思い集まれ

街づくりにも意見活用



街を再発見するイベントのチラシを手にする伊藤さん（右）と塩脇祥さん
＝弘明寺商店街